

「食事（くいじ）博—未来につなごう近江の食とくらし—」の 開催について

滋賀の伝統的な食文化の調査、普及活動をし、今年で活動 20 周年をむかえた「滋賀の食時文化研究会」と滋賀県立琵琶湖博物館と共同で、「食事（くいじ）博—未来につなごう近江の食とくらし—」を開催することとなりました。

滋賀県には琵琶湖から田畑、山里で生み出された多彩な食材と、それらを加工し、保存し、組み合わせる知恵に富んだ伝統食、人々のくらしにとけこんだ食文化が伝えられています。

ご来場の方々が滋賀の伝統食から学び、食の未来を考えるきっかけとなるよう、下記のとおり各イベントを実施します。

記

◆記念イベント

3月5日（土）・6日（日） 琵琶湖博物館セミナー室など

内容

- ・アメノイオご飯、エビ豆など滋賀の食文化財に選ばれた伝統食の試食
- ・湖魚や米、豆、芋、野菜など滋賀県の食材が使われた伝統食 150 品の再現展示
- ・琵琶湖の魚や伊吹大根にまつわるテーマを題材にした朗読劇の公演
- ・食育の取り組み紹介や子ども絵画の展示、
- ・滋賀の食事文化調査研究成果の発表
- ・琵琶湖博物館のレストラン「におのうみ」と共同企画した「伝統食弁当」の提供
(提供期間：3/1～4/7)

◆記念シンポジウム

3月6日（日）10:30～12:30 琵琶湖博物館ホール

内容「これからの滋賀の味・夢をかたる」

基調講演「滋賀の食は豊かな未来食」堀越昌子氏（滋賀大学）

パネルディスカッション

- パネリスト 藤居鐵也氏（藤居本家）
山本傳一氏（（有）たねや）
齋藤利彦氏（（株）鮎家）
夏原平和氏（（株）平和堂）

※申込不要、定員 200 名

◆ギャラリー展示

○会期：2011 年 3 月 1 日（火）～4 月 7 日（木）（月曜休館）

○会場：企画展示室

※記念イベント、シンポジウム、ギャラリー展示の観覧は無料（常設展示をご覧になるには観覧券が必要）

◆お問い合わせ

滋賀の食事文化研究会事務局 滋賀大学教育学部 堀越研究室（電話 077-537-7807）